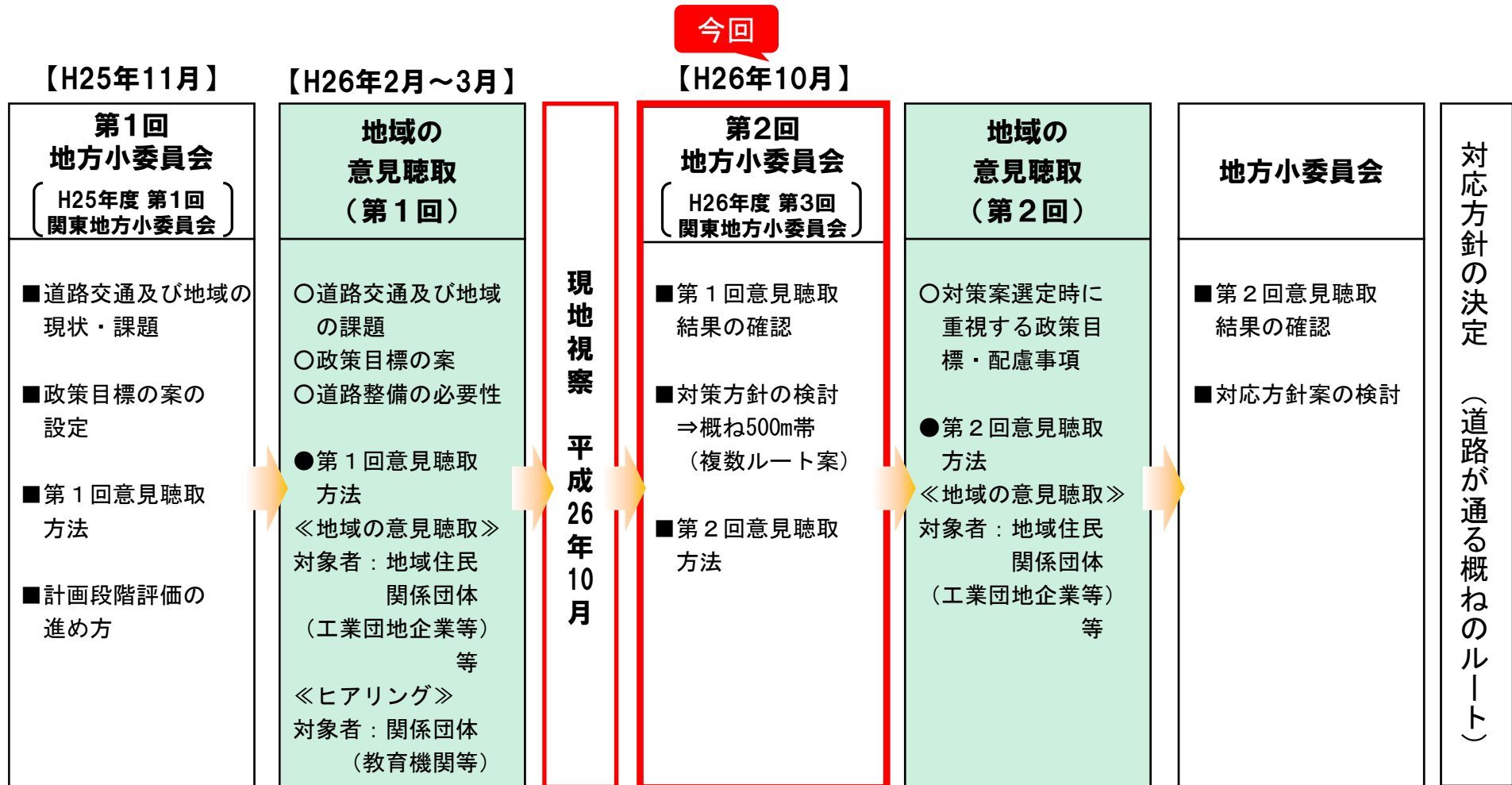


1. 計画段階評価の手続きについて(案)

資料1

◇ 今後の計画段階評価手続きの進め方、スケジュール(案)



2. 第1回地方小委員会の概要

◆ 関東地方小委員会開催状況

第1回関東地方小委員会〔平成25年11月15日開催〕

◆ 議事内容

- ① 道路交通及び地域の現状・課題
- ③ 地域からの意見聴取方法

- ② 政策目標の案
- ④ 今後の計画段階評価手続きの進め方

● 第1回 地方小委員会での主なご意見と対応状況

主なご意見		対応状況	該当箇所
【道路交通及び地域の課題について】			
交通量	・国道4号の交通量が多い。もっと東北道を使っても良いのでは。	・国道4号を使用する理由を意見聴取(ヒアリング)にて調査し、東北道と国道4号の利用特性について聴取した。	資料2 (P28)
リダンダンシー	・東北道も緊急輸送道路であり、緊急時は特別使用もあり得るため、12km代替路がないとはいえないのでは。 ・リダンダンシーの面で、東北道との関係も記載しては。	・堰場橋、岩井橋は一般道の代替路である旨の説明を追記した。 ・東日本大震災直後に、国道4号が通行止めとなった東北道の代替路として機能した状況の説明を追記した。	参考資料1 (P3) 資料1 (P6)
沿道環境	・住居地域である ^{しもいしがみ} 下石上地区での振動・大気は課題として重要。調査結果はなくとも課題に入れてみては。	・大気質に住民から不満が挙げられていることを、住民の要望書から抽出し記載した他、自治会等に対する意見聴取(ヒアリング)にて調査し、沿道環境について聴取した。	参考資料1 (P7) 資料2 (P27)
交通事故	・ ^{しもいしがみ} 下石上地区は、車道部以上に歩道幅員が狭いことを強調しては。 ・発生した事故だけでなく、子供の心理面の不安も記載した方が良い。	・ ^{しもいしがみ} 下石上地区の歩道幅員を囲み、幅員を記載するなどして狭いことを強調した。 ・意見聴取にて ^{しもいしがみ} 下石上地区の小学校および自治会に意見聴取(ヒアリング)を実施し、通学や歩行者の心理面の不安内容を聴取した。	参考資料1 (P8,9) 資料2 (P27)
【政策目標について】			
・安心安全に歩ける、という政策目標の表現があっても良いのでは。		・「交通事故の減少」を「安全・安心な生活空間の確保」と表現を修正した。	参考資料1 (P17) 資料2 (P31)
【意見聴取方法について】			
対象者	・対象企業は、せめて現在の大田原市全域の工業団地等がもしあれば、聞いた方が良いのでは。	・調査対象は、現在の大田原市全域の工業団地会員企業を含めていることに加え、那須町の工業団地会員企業を追加した。	参考資料1 (P19)
説明資料	・もっと柔らかい表現を使用しては。 ・「リダンダンシー」は分かりにくく、説明が必要ではないか。	・説明資料の表現をわかりやすく修正した。 ・「リダンダンシー」を削除し、「野崎橋が寸断した場合に広域な迂回が生じる」という表現に修正した。	参考資料1 (P20) 資料2 (P42) 資料3
調査票	・関係団体用の回答欄で「通勤」が存在するのはおかしいのでは。 ・「運送」は長距離を意味するので、近距離を意味する「配達」もあっても良いのでは。	・「通勤」の選択肢は削除した。 ・選択肢の「運送」は、「運送(配達含む)」と表現を改めた。	参考資料1 (P21,22)